

# “Reとよなか” とよなかデジタル・ガバメント宣言

## デジタル・ガバメント宣言

近年、急速にデジタル技術が進展しています。

デジタル技術を活用し、暮らしや社会経済活動をより良いものに変えていくことは、私たち基礎自治体の使命です。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出抑制や接触機会の低減に際して、人と人、人と社会の結びつきを保つツールとしてデジタル技術の有用性が広く再認識されました。

地域課題を解決し、豊かで多様な価値観に基づく安全で安心な暮らしを持続的に支える社会を創り上げていく。市民のみなさんお一人おひとりに、暮らしのなかで利便性や快適性を実感していただくため、デジタル技術の活用を加速化していかなければなりません。

このたびの危機を変革の契機ととらえ、『とよなかデジタル・ガバメント戦略』を策定し、デジタル技術によって、様々な主体がつながり合い、市民のみなさんの暮らしや地域経済を支え、まちの発展につながる取組みを推進してまいります。

デジタルによる新たな価値創造と変革を進めます。

令和2年(2020年)8月

豊中市長 長内 繁樹



## デジタルで価値創造と変革 = 「Reとよなか※」

### 3つの変える

暮らし・サービスを変える

いつでも・どこでも・スピーディ



学び・教育を変える

新たな学びの実現



仕事・働き方を変える

職員のスマートな働き方



## 暮らし・サービスを変える <いつでも・どこでも・スピーディ>

デジタル技術によって「いつでも・どこでも・スピーディ」にサービスを提供し、市民の皆さんの利便性や快適性を向上します。

【今後の主な取組み】

オンライン手続き・相談

キャッシュレス決済

AI・ビッグデータ活用

情報リテラシー向上

## 学び・教育を変える <新たな学びの実現>

デジタル技術による教育環境を整備し、場所にとらわれない、すべての子ども一人ひとりに最もふさわしい創造性を育む新たな学びを実現します。

【今後の主な取組み】

個別最適化学習

オンライン学習・相談・連絡

ペーパーレス推進

民間資源の活用

## 仕事・働き方を変える <職員のスマートな働き方>

従来の仕事の進め方・働き方の枠組みにとらわれることなく、デジタル技術を活用したスマートワークスタイルを確立し、サービスと市職員の仕事の生産性の向上につなげます。

【今後の主な取組み】

リモート会議の実施

ペーパーレスの拡充

ネットワーク統合・クラウド移行

人材育成・ガバナンス強化

「3つの変える」を貫く視点

オンライン

×

利用者起点

×

外部リソース

※「Reとよなか」は、デジタル技術により、社会課題を解決しつつ、新たな価値を創り出し、サービス・働き方・しぐみを変革していく有様を表しています